

高校生×研究者ワークショップ「サイエンスの扉」を開催しました。

本イベントは、化血研が推進する未来の研究者育成事業の一環として実施したもので、国内の大学・研究機関に所属する研究者が、高校生とのグループワークを通じて「研究の楽しさ」「研究者のリアルなキャリア」を伝えることを目的に開催いたしました。



本ワークショップは、セッション1「研究者リアルトーク」とセッション2「高校生×研究者ワークショップ」の2部構成で実施しました。

セッション2では「研究スタートアップ」「研究テーマ・仮説ブラッシュアップ」「研究発表ブラッシュアップ」「研究者キャリアトーク」の4つの班に分かれ、生徒一人ひとりの関心・目的に応じた形で進行了ました。

参加した生徒からは、「英語が苦手でも、文系出身でも研究者になれると知って、イメージが変わった」「研究者になったきっかけが意外と些細なものだったことが印象的だった」といった声が寄せられました。引率した教員からも、「このような密着型のワークショップは今までになかった。生徒が一生懸命話している姿が印象的だった」との感想をいただいています。

化血研は、今後もこうした取り組みを通じて、高校生が直接研究者と対話できる機会を継続的に創出することで、次世代の科学人材育成に貢献してまいります。

開催概要

【日時】2026年05月29日(金) 15:30~17:00

【場所】熊本城ホールシビックホール

【参加人数】66名

【参加者内訳】高校生29名、研究者24名、引率教員・化血研役職員ほか13名

【プログラム】

15:30~15:35	はじめに
15:35~16:00	研究者リアルトーク 登壇：北本宗子、千田剛士、伴戸寛徳、藤巻慎
16:00~16:00	高校生×研究者ワークショップ
16:55~17:00	おわりに